



特長

- Bluetooth® 無線技術を使用し、包括した音質評価
- Wide-band Speech (mSBC)サポート
- A2DP, HFP, HSP, AVRCPプロファイルをサポートしたBluetooth RF, Stack搭載
- Connection, 呼び出し, AVRCP Commandを出力可能なBluetoothコントロール搭載
- 1筐体でBluetoothからアナログ、PDM、アコースティック、S/PDIF、HDMI、I2Sの音質を確認
- PESQソフトウェアオプション追加によりMOSの結果を提示
- 自動測定機能搭載 (VB.NET、C#、LabVIEWでの制御も可)

APx BluetoothオプションはBluetoothを使用した音質評価の最適な試験ソリューションを提供します。Bluetoothを搭載した唯一のオーディオアナライザであり、性能、試験速度、UIにおいて非常に優れた性能を備えています。

APxに内蔵されたBluetoothのRF、スタックによりBluetoothデバイスを無線接続し、有線アダプタによる測定誤差、煩わしさを解決しました。

Wide-band speechをサポート

APx Bluetooth オプションは高品質のヘッドセット、マイクに使用されているmSBC Wide Band Speech*(HFP 1.6)をサポート。また A2DP、HFP、HSP、AVRCPプロファイル、SBC、CVSD、aptXコーデックに対応しております。

MOSの結果による知覚的な音声評価

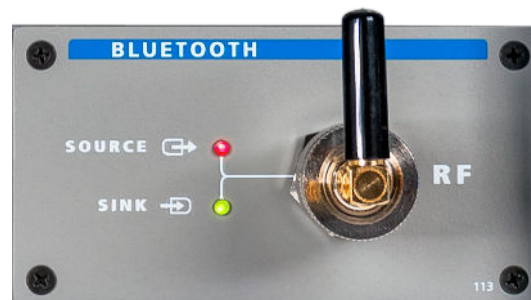
APx Bluetoothオプションは、APx500のPESQ(Perceptual Evaluation of Sound Quality)ソフトウェアと併せて使用することにより、スマートフォン、ハンズフリーデバイス、スピーカー等様々なBluetooth機器を自動で知覚的、客観的に評価可能です。

結果は、PESQスコア、又はMOS(Mean Opinion Score)として表示され、更に総合的な特性評価のため従来のサイン波ベースでの測定値との相関が保たれています。

集約されたBluetoothコントロール

アナライザソフトウェアよりBluetoothの制御を行います。ペアリング等標準的なコマンドに加え、プロファイルやロールの切り替え、Bluetoothクラス、最適なサンプリングレート・コーデックの設定、SCO接続等、容易に様々な設定が可能です。

また、Bluetoothプロトコルアナライザを使用した解析のため、リンクキーを表示機能を有し、アナライザへの入力可能です。

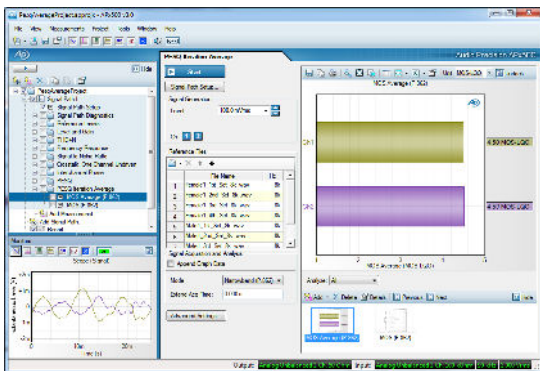
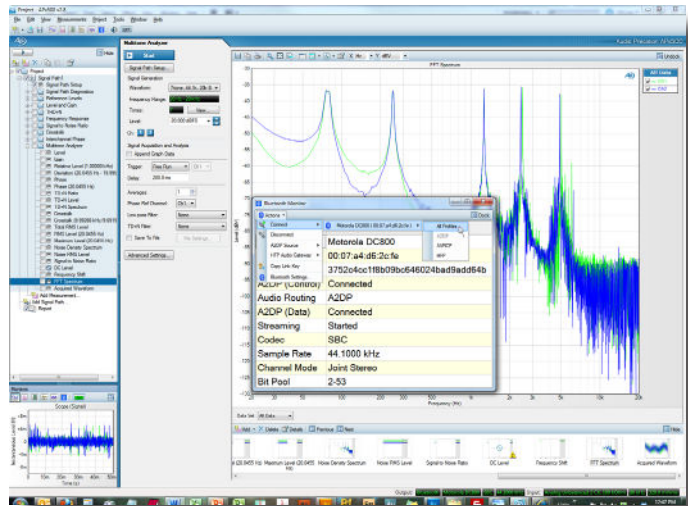


The APx500 のアドバンテージ

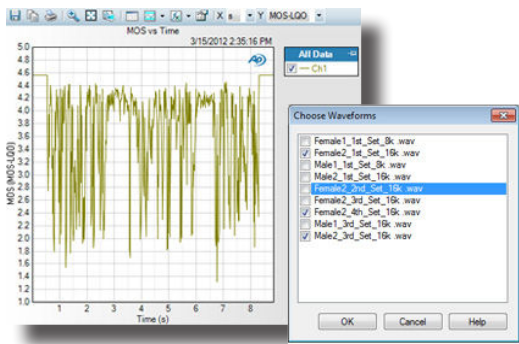
オーディオプレジジョンは音声評価試験のリーダーとして、27年間の実績を有しています。APxアナライザ、APx500ソフトウェアは長年の経験に基づいたパワフルな音質評価エンジン搭載し、短時間で正確な結果を提供します。

多種のAPxシリーズオーディオアナライザへ搭載可能

APx Bluetoothオプションは他の様々なI/O規格と組み合わせ、APx525, 526, 582, 585, 586に搭載可能です。



▲ PESQ SOFTWARE OPTION
APx PESQソフトウェアオプションを使用することで、PESQスコアを業界標準のMOSフォーマットで表示



Bluetooth 仕様

Bluetooth コアバージョン
2.1+EDR
対応プロファイル/ロール
A2DP Source; A2DP Sink; HFP Audio Gateway; HFP Hands-Free; HSP Audio Gateway; HSP Headset; AVRCP Controller
対応コーデック
mSBC, SBC; aptX; CVSD
RFコネクタ
Type N female jack. Antenna with N to SMA adapter included.

入力インピーダンス
50 Ω typical
出力インピーダンス
50 Ω typical
出力電力
0 dBm typical, 4 dBm maximum
受信感度
(0.1% BER)
-81 dBm Typical



APx500 シリーズ オーディオアナライザ仕様

システム性能
Residual THD+N (20 kHz BW)
-105 dB + 1.3 μV [APx520-25]
-103 dB + 1.4 μV [APx585]
出力特性
サイン周波数帯域
0.1 Hz to 80.1 kHz [APx520-25]
5 Hz to 80.1 kHz [APx585]
周波数精度
2 ppm [APx520-25]
3 ppm [APx585]
IMDテスト信号
SMPTE, MOD, DFD
最大振幅 (平均)
21.21 Vrms [APx520-25]
14.4 Vrms [APx585]
振幅確度
±0.05 dB
フラットネス (20 Hz-20 kHz)
±0.008 dB
アナログ出力構成
unbalanced & balanced
デジタル出力サンプリングレート
22 kHz-192 kHz
ドルビーデジタル出力
Yes

解析性能
最大出力電圧
300 Vrms (bal) / 160 Vrms (unbal) [APx520-25]
110 Vrms (bal/unbal) [APx585]
最大帯域幅
>90 kHz
IMD測定能力
SMPTE, MOD, DFD
振幅精度 (1 kHz)
±0.05 dB
振幅フラットネス(20 Hz-20 kHz)
±0.008 dB
残留入力雑音(20 kHz BW)
1.3 μV
ハーモニクアナライザ
d2-d10
最大FFT長
1024K points
直流電圧測定
Yes



Accredited by A2LA under ISO/IEC 17025 for equipment calibration

Specifications subject to change.

CORNES
Technologies

コーンズ テクノロジー株式会社

東京：電子機器営業部
〒105-0014 東京都港区芝3-5-1
Tel 03-5427-7564 Fax 03-5427-7572

大阪：大阪営業部
〒550-0005 大阪市西区西本町1-13-40
Tel 06-6532-1015 Fax 06-6532-7749

URL: <http://www.cornestech.co.jp>
e-mail: ap@cornestech.co.jp